

## 身体障害者診断書・意見書 (視覚障害)

### 総括表

|   |        |  |
|---|--------|--|
| 氏 名   | 年 月 日生 | 男 女  |
| 住 所   |        |  |
| ① 障害名 (部位を明記)   |        |  |
| ② 原因となった<br>疾病・外傷名  |        | 交通、労災、その他の事故、戦傷、戦災、<br>自然災害、疾病、先天性、その他 ( ) |
| ③ 疾病・外傷発生年月日                      年 月 日 ・場 所  |        |  |
| ④ 参考となる経過・現症 (エックス線写真及び検査所見を含む。)  |        |  |
| 障害固定又は障害確定 (推定)                      年 月 日  |        |  |
| ⑤ 総合所見  |        |  |
| 軽度化による将来再認定 要 ( 時期      年 月 ) ・ 不要  |        |  |
| ⑥ その他参考となる合併症状  |        |  |
| 上記のとおり診断する。併せて以下の意見を付す。   |        |  |
| 年 月 日<br>病院又は診療所の名称<br><br>所 在 地<br><br>診療担当科名                      科 医師氏名  |        |  |
| 身体障害者福祉法第 15 条第 3 項の意見 [障害程度等級についても参考意見を記入]<br>障害の程度は、身体障害者福祉法別表に掲げる障害に<br>・ 該当する (                      級相当)<br>・ 該当しない  |        |  |
| 注意 1 障害名には現在起っている障害、例えば両眼視力障害、両耳ろう、右上下肢麻痺、心臓機能障害等を記入し、原因となった疾病には、緑内障、先天性難聴、脳卒中、僧帽弁膜狭窄等原因となった疾患名を記入して下さい。<br>2 障害区分や等級決定のため、富山県社会福祉審議会から改めて次ページ以降の部分についてお問い合わせする場合があります。 |        |  |

視覚障害者の状況及び所見

1 視力

|    | 裸眼視力 | 矯正視力 |   |   |     |   |    |   |
|----|------|------|---|---|-----|---|----|---|
| 右眼 |      | ×    | D | ⊂ | cyl | D | Ax | ° |
| 左眼 |      | ×    | D | ⊂ | cyl | D | Ax | ° |

2 視野

ゴールドマン型視野計

(1) 周囲視野の評価 (I / 4)

|   | 上 | 内上 | 内 | 内下 | 下 | 外下 | 外 | 外上 | 合計 |         |
|---|---|----|---|----|---|----|---|----|----|---------|
| 右 |   |    |   |    |   |    |   |    |    | 度 (≦80) |
| 左 |   |    |   |    |   |    |   |    |    | 度 (≦80) |

両眼による視野が2分の1以上欠損 (はい・いいえ)

(2) 中心視野の評価 (I / 2)

|   | 上 | 内上 | 内 | 内下 | 下 | 外下 | 外 | 外上 | 合計 |   |
|---|---|----|---|----|---|----|---|----|----|---|
| 右 |   |    |   |    |   |    |   |    | ①  | 度 |
| 左 |   |    |   |    |   |    |   |    | ②  | 度 |

(①と②のうち大きい方) (①と②のうち小さい方)

両眼中心  
視野角度 (I / 2) (  × 3 +  ) / 4 =  度

または

自動視野計

(1) 周辺視野の評価  
両眼の開放エスターマンテスト 両眼開放視認点数  点

(2) 中心視野の評価 (10 - 2 プログラム)

右  ③ 点 (≧26dB)

左  ④ 点 (≧26dB)

(③と④のうち大きい方) (③と④のうち小さい方)

両眼中心視野  
視認点数 (  × 3 +  ) / 4 =  点

3 現症

|       | 右 | 左 |
|-------|---|---|
| 前眼部   |   |   |
| 中間透光体 |   |   |
| 眼底    |   |   |

視野  
コピー  
貼付

(注)ゴールドマン型視野計を用いた視野図を添付する場合には、どのイソプタが1/4の視標によるものか、1/2の視標によるものかを明確に区別できるように記載すること。